

市民公益活動支援センターを考える会 第7回 議事録概要版

日時：8月30日（火） 14:00～16:50

場所：柏市役所本庁舎分室1第4会議室

記録：松浦光恵

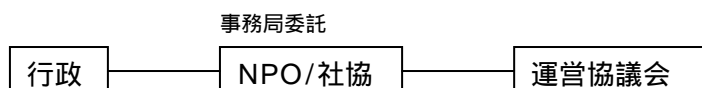
参加者：塚越忠夫・四元恒慈・高田昭治・山岡平三・中村典道・吉村友佑・高橋昌代・小島琢夫・吉田孝子・大島安輝子・松田月子・諏訪部正敏・藤田哲也・鬼澤徹雄・後藤能成・・・
合計16名他、事務局5名

（欠席）：岡田哲郎・岡田幸男・増田泰子・保田行弘・土谷和光

- 次第：1. 前回のおさらい
2. 運営方法を考える
「運営協議会について」
休憩
3. 機能 「場所・施設等の提供」について
4. 今回のまとめと次回について
5. 事務連絡

2. 運営方法を考える 「運営協議会について」

運営方法についての前回の議論を受けて、



という三者が連携する方式が良いのではないかという議論となり、そこで今回は運営協議会に焦点を絞り、以下の三点について意見を出し合うこととした。

運営協議会の「メンバー」「任期」「報酬」「役割・目的」

運営協議会がどこまで役割や責任を担うのか

市民の声を反映させるための運営協議会のあり方とその仕組みについて

まず、下図のように について確認を行った。

そして と については、運営協議会の関わり方を現時点で決めることはできないが、ただ「言いっ放し」に終わらないような関わり方にしたいという意見が多く、今回の支援センターでは「責任を持てる範囲内で」運営協議会が関わりを持つ、という議論となった。

< 運営協議会 >

- ・ **メンバー**：市民、委託先組織（NPO or 社協） 行政
- ・ **任期**：任期を決めること。初年度はできるだけ一年をめぐりに
- ・ **報酬**：基本的に、無償ボランティア。

- ・ **役割・目的**：市民の声を反映させることや監視など
- ・ **どの程度まで関わるのか**：
 - ・ 責任をとれる範囲内で。
 - ・ 年度毎など、柔軟に対応する。
 - ・ ただ言うだけではなく、責任も持つ

3. 機能と事業内容を考える 「場所・施設等の提供」

市の担当より候補地についての現状報告を行い、それぞれについて議論を行った。

< 候補地 >

面積、予算、18年度オープンなどの条件を考慮した上で、三つの候補地を選定した

沼南庁舎第一庁舎

旧環境サービス事務所

柏の葉キャンパス駅前商業施設（未定）

< 出された意見 >

- ・ 主な事務所と「気軽に立ち寄れる」窓口を分け、二箇所に設置を検討するのはどうか
- ・ については、女性一人で歩くには危ないのでは
- ・ 窓口のみの場合、そこに人が集るのか

また、メンバーから柏駅周辺の物件についての情報提供があった。この物件については、市の担当者が詳細を調べ次回に報告することとした。

以上のように様々な意見が出されたが、どの場所が今回の支援センターにふさわしいのかについては意見がまとまらなかった。そこで今回は、候補地の再検討の上、それぞれの場所のメリット・デメリットの類型整理を行い、「場所」の検討を続ける。

4. 今回のまとめと次回について

今回の会議では、運営方法に関して、主に「運営協議会」について意見を出し合った。

また、「機能：場所・施設等の提供」については候補地の提示がなされたので、引き続き「それぞれの場所のメリット・デメリット」や「備品」などについて検討する。

そこで次回以降、以下の四点の検討に入ることとする。

場所について

利用方法と備品について

設置後の評価について（アドバイザーを交えて）

3年後などの未来像を考える（アドバイザーを交えて）